

あいさつ

武庫川では、流域面積の6割を森林が占めています。森林が持つ機能の捉え方について、専門家の意見を伺います。

森林の保水機能（緑のダム）については、文献などで紹介されているように専門家の間でも意見が分かれています。

そのことを十分踏まえたうえで、武庫川では河川整備基本方針や整備計画に森林の機能をどう反映させればよいのかを探るための勉強会です。

本日の勉強会が、あすの川づくりを考えるヒントになることを期待したいと思います。

 **武庫川流域委員会**
委員長 **松本 誠**

第8回 リバーミーティング 特別企画（公開勉強会） ー森林の保水機能（緑のダム）ー

平成 17 年 10 月 17 日（月）

神戸市教育会館 大ホール

開 場 13:00

開 演 13:30 ~

主 催  **武庫川流域委員会**
(兵庫県知事の諮問機関)

後 援 兵庫県河川協会

第8回 リバーミーティング 特別企画(公開勉強会)

ー森林の保水機能(緑のダム)ー

プログラム

司会 武庫川流域委員会
委員 中川芳江

開会の挨拶 武庫川流域委員会 委員長 松本 誠

講 演

テーマ : 森林の保水機能(緑のダム)

京都大学教授 寶 馨 氏

東京大学大学院講師 蔵治光一郎 氏

質疑応答

閉会のことば

【講師のプロフィール】

たから かおる
寶 馨 氏 京都大学 教授

1957年滋賀県生まれ

略 歴 :

京都大学工学部卒業

京都大学大学院工学研究科修士課程修了後、助手

岐阜大学工学部助教授、京都大学防災研究所助教授

京都大学防災研究所教授

著 書 :

『水循環と流域環境』

『地球温暖化と日本 - 自然・人への影響予測』など

くらじ こういちろう
蔵治 光一郎 氏 東京大学大学院 講師

1965年東京都生まれ

略 歴 :

東京大学農学部林学科卒業、東京大学院博士課程修了

博士(農学) 環境計量士

東京大学助手、東京工業大学講師、東京大学講師

<東京大学愛知演習林講師>

現在、森と水の関係性を自然科学、人文・社会科学の両面

から研究

著 書 :

『緑のダム』

『森林の百科』など